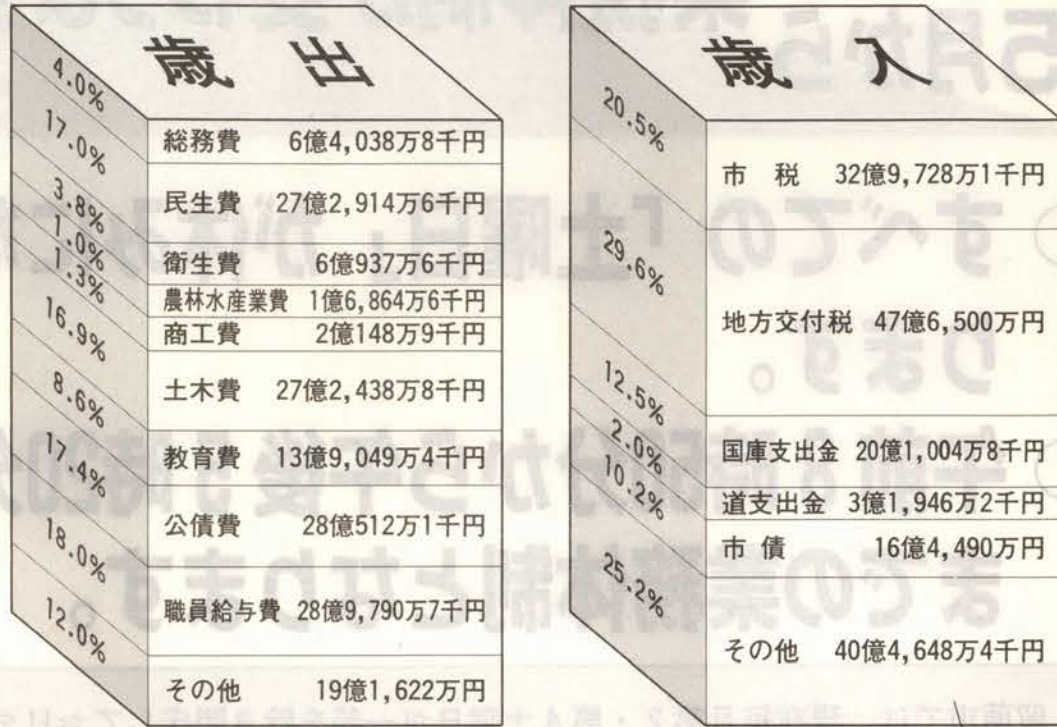


一般会計 160億8,317万5千円



特別会計 58億2,036万6千円

(単位 千円)	
国民健康保険事業会計	1,790,303
老人保険事業会計	2,197,284
港湾事業会計	116,743
市場事業会計	31,800
下水道事業会計	1,648,937
観光施設事業会計	30,877
駐車場事業会計	4,422

地方譲与税	2億3,500万円 (1.5%)
利子割交付金	7,300万円 (0.5%)
ゴルフ場利用税交付金	320万円 (0.0%)
特別地方消費税交付金	70万円 (0.0%)
自動車取得税交付金	6,500万円 (0.4%)
国有提供施設等所在	
市町村助成交付金	88万3千円 (0.0%)
交通安全対策特別交付金	700万円 (0.1%)
分担金及び負担金	9,699万5千円 (0.6%)
使用料及び手数料	4億30万7千円 (2.5%)
財産収入	1億3,333万8千円 (0.8%)
寄附金	400万円 (0.0%)
繰入金	13億5,097万7千円 (8.4%)
諸収入	16億7,608万3千円 (10.4%)
繰越金	1千円 (0.0%)

快適でうるおいのある生活環境づくり

●交通体系の整備

国道拡幅に伴う諸問題の対応には円滑なる推進と早期完成に向けて努力します。公営住宅マスタープランに基づき、沖見町と見晴町

夢を育て楽しく学べる教育・文化の推進と国際交流

●教育

留萌市の財政におきましても、起債制限比率が異常に高く、財政の硬直化は極めて憂慮すべき事態となっております。このため、財政の弾力性を回復するため、公債費の繰り上げ償還による起債制限率の引き下げを実施するなど、財政の健全化を重点課題としながら、市政全般の均衡ある発展と社会資本整備、福祉の充実などに寄与するよう積極的に予算編

●安全な市民生活の確保
安心して暮らせるために港北コミュニティ消防センターの建設など、消防力の整備さらには、道路環境などの整備を推進し交通安全、災害、防犯対策などを積極的に推進します。

●気候風土対策
積雪期間の道路確保のため、除排雪機能を質的に向上させるとともにスタッドレスタイヤ化に対応し、北8条通の一部をロードヒーティングにまいります。

●環境衛生
新信砂浄水場の改造と配水管の整備をし、給水サービスの向上に努めます。下水道の整備、浄化センターの適切な運営管理に努めます。

●国際交流
世界は今、都市間交流の時代を迎えております。留萌市も姉妹都市交流と経済、技術交流に分割して目的を明らかにした交流を促進してまいります。

●庁舎増築事業
現在の庁舎が、建設後30年以上を経過し、狭隘化が進み、教育委員会等が庁外で分散執務を余儀なくされ、円滑な市民サービスの向上に支障となっており、ことから、現庁舎の有効利用を図りつつ、庁外分散部門の集約と挟隘状態の解消を図るため、平成6年度建設計画にあわせて本年度は設計委託を行ってまいります。

●コミュニティの形成
市民が相互に交流を深めるため現在の水道部裏に港西コミュニティセンターを建設します。

●都市計画道路の整備
北8条通の歩道舗装や十字街地区の再開発事業の推進をまいります。また、土地利用計画、用途地域の全面見直しや住居表示の整備をまいります。

●環境衛生
(1) 上下道の整備
新信砂浄水場の改造と配水管の整備をし、給水サービスの向上に努めます。下水道の整備、浄化センターの適切な運営管理に努めます。

●財政運営等
留萌市の財政におきましても、起債制限比率が異常に高く、財政の硬直化は極めて憂慮すべき事態となっております。このため、財政の弾力性を回復するため、公債費の繰り上げ償還による起債制限率の引き下げを実施するなど、財政の健全化を重点課題としながら、市政全般の均衡ある発展と社会資本整備、福祉の充実などに寄与するよう積極的に予算編

●庁舎増築事業
現在の庁舎が、建設後30年以上を経過し、狭隘化が進み、教育委員会等が庁外で分散執務を余儀なくされ、円滑な市民サービスの向上に支障となっており、ことから、現庁舎の有効利用を図りつつ、庁外分散部門の集約と挟隘状態の解消を図るため、平成6年度建設計画にあわせて本年度は設計委託を行ってまいります。

きる環境づくりが必要であり、このため、留萌土木現業所跡地に「ふれあいの家」を建設し、仕事を通じて、働くことの喜びと生きがいを実感し、社会参加と自立の促進を図るための環境整備をまいります。また児童の健全育成のため児童センターを建設してまいります。

●環境衛生
新信砂浄水場の改造と配水管の整備をし、給水サービスの向上に努めます。下水道の整備、浄化センターの適切な運営管理に努めます。

●国際交流
世界は今、都市間交流の時代を迎えております。留萌市も姉妹都市交流と経済、技術交流に分割して目的を明らかにした交流を促進してまいります。

●庁舎増築事業
現在の庁舎が、建設後30年以上を経過し、狭隘化が進み、教育委員会等が庁外で分散執務を余儀なくされ、円滑な市民サービスの向上に支障となっており、ことから、現庁舎の有効利用を図りつつ、庁外分散部門の集約と挟隘状態の解消を図るため、平成6年度建設計画にあわせて本年度は設計委託を行ってまいります。

●庁舎増築事業
現在の庁舎が、建設後30年以上を経過し、狭隘化が進み、教育委員会等が庁外で分散執務を余儀なくされ、円滑な市民サービスの向上に支障となっており、ことから、現庁舎の有効利用を図りつつ、庁外分散部門の集約と挟隘状態の解消を図るため、平成6年度建設計画にあわせて本年度は設計委託を行ってまいります。

臨時地方道路整備事業による改良、舗装、側溝工事をはじめ、東雲通り、アイトシナイ線、北山手通り等の改良舗装を促進し、新たに南町9号通り工事着手、西5号通りの調査を進め、安全な道路交通網の整備を計画的に推進します。

●環境衛生
新信砂浄水場の改造と配水管の整備をし、給水サービスの向上に努めます。下水道の整備、浄化センターの適切な運営管理に努めます。

●国際交流
世界は今、都市間交流の時代を迎えております。留萌市も姉妹都市交流と経済、技術交流に分割して目的を明らかにした交流を促進してまいります。

●庁舎増築事業
現在の庁舎が、建設後30年以上を経過し、狭隘化が進み、教育委員会等が庁外で分散執務を余儀なくされ、円滑な市民サービスの向上に支障となっており、ことから、現庁舎の有効利用を図りつつ、庁外分散部門の集約と挟隘状態の解消を図るため、平成6年度建設計画にあわせて本年度は設計委託を行ってまいります。

●庁舎増築事業
現在の庁舎が、建設後30年以上を経過し、狭隘化が進み、教育委員会等が庁外で分散執務を余儀なくされ、円滑な市民サービスの向上に支障となっており、ことから、現庁舎の有効利用を図りつつ、庁外分散部門の集約と挟隘状態の解消を図るため、平成6年度建設計画にあわせて本年度は設計委託を行ってまいります。